

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 23 年 8 月 18 日 (2011.8.18)

【公開番号】特開 2009-15328 (P2009-15328A)

【公開日】平成 21 年 1 月 22 日 (2009.1.22)

【年通号数】公開・登録公報 2009-003

【出願番号】特願 2008-173274 (P2008-173274)

【国際特許分類】

G 0 3 H 1/02 (2006.01)

G 0 3 H 1/26 (2006.01)

G 1 1 B 7/0065 (2006.01)

G 1 1 B 7/24 (2006.01)

【F I】

G 0 3 H 1/02

G 0 3 H 1/26

G 1 1 B 7/0065

G 1 1 B 7/24 5 3 8 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 7 月 4 日 (2011.7.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のホログラムを含むホログラフィ記憶層上に位相マスク層を有し、該位相マスク層は、位相パターン領域と、伝搬ビームの位相前に中立である中立領域とを有するホログラフィ記憶媒体において、

前記位相パターン領域は、前記ホログラフィ記憶層の中に参照ビームを結合するように適合され、前記中立領域は、前記ホログラフィ記憶層の中に物体ビーム又は前記ホログラフィ記憶層の外に復元された物体ビームを結合するように適合され、前記位相パターン領域が、前記各々のホログラムの上方に配置され、又は前記中立領域が、前記各々のホログラムの上方に配置されていることを特徴とするホログラフィ記憶媒体。

【請求項 2】

前記位相パターン領域は、凸凹の表面を有する領域又は不均質な材料からなる領域であることを特徴とする請求項 1 に記載のホログラフィ記憶媒体。

【請求項 3】

前記位相マスク層上にカバー層をさらに有することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のホログラフィ記憶媒体。

【請求項 4】

前記ホログラフィ記憶媒体は、ディスク形の記憶媒体であることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載のホログラフィ記憶媒体。

【請求項 5】

前記位相パターン領域又は前記中立領域は、同心環又は螺旋であり、あるいは同心環又は螺旋として配置された複数の個々の位相パターン領域又は中立領域であることを特徴とする請求項 4 に記載のホログラフィ記憶媒体。

【請求項 6】

前記ホログラフィ記憶媒体は、カード形の記憶媒体であることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載のホログラフィ記憶媒体。

【請求項 7】

前記位相パターン領域又は前記中立領域は、線であり、あるいは線として配置された複数の個々の位相パターン領域又は中立領域であることを特徴とする請求項 6 に記載のホログラフィ記憶媒体。

【請求項 8】

複数のホログラムを含むホログラフィ記憶層上に位相マスク層を有し、該位相マスク層は、位相パターン領域と伝搬ビームの位相前に中立である中立領域とを有するホログラフィ記憶媒体と、参照ビームを生成、又は物体ビームと前記参照ビームを生成する光源を有する、前記ホログラフィ記憶媒体から読み出し、かつ / 又は前記ホログラフィ記憶媒体に書き込むための装置とを含むシステムにおいて、

前記参照ビームが、前記位相マスク層の位相パターン領域上に入射し、前記物体ビーム又は前記復元された物体ビームが、前記位相マスク層の中立領域上に入射するように、前記物体ビーム又は前記復元された物体ビームの光路に対して傾いて配置されていることを特徴とするシステム。

【請求項 9】

前記位相パターン領域が、前記各々のホログラムの上方に配置され、又は前記中立領域が、前記各々のホログラムの上方に配置されていることを特徴とする請求項 8 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記位相パターン領域が、不規則な領域又は不均質な材料からなる領域であることを特徴とする請求項 8 又は 9 に記載のシステム。